

ごあいさつ

船橋市では、船橋市環境基本計画（平成 23 年 3 月）に“生物多様性の確保”を掲げ、また、船橋市総合計画 後期基本計画（平成 24 年 3 月）に、“生物多様性地域戦略の策定”を掲げました。

この度、船橋市における生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する基本的な計画として、「生物多様性ふなばし戦略 ～台地から海へ 水・緑・^{いのち}生命と共に暮らす_{まち}都市～」を策定いたしました。この戦略の将来像として、虫捕りをして遊ぶ子どもや季節を楽しみながら散策する人、川や海で遊ぶ人など、広く自然とふれあっている、人と生き物が共に暮らす船橋市を目指してまいります。

本戦略の策定に当たっては、市内の自然環境調査により得られた船橋市の生物多様性の現状と課題はもちろんのこと、地形や水循環といった要素も十分に考慮しました。

今後も、市民・事業者・環境団体・大学等の研究機関・行政がそれぞれの立場から取り組んでいくとともに、相互に連携していくことで、生物多様性を保全しつつ、持続可能な形で利用していくことが大切です。人々の生活に恵みをもたらす生物多様性を未来の世代に引き継いでいくためにも、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

本戦略の策定に当たり、ご尽力いただいた船橋市生物多様性地域戦略策定委員会並びに船橋市環境審議会の委員の皆様をはじめ、貴重なご意見をいただきました多くの皆様に心からお礼を申し上げます。

この戦略が皆様に広く活用され、生物多様性への関心をより一層深めていただければ幸いです。

平成 29 年 3 月

船橋市長 松戸 徹